



がくじ



摂南大学図書館報

No. 57

1999.4

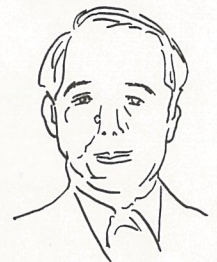
学而時習之、不亦説乎。（「論語」より）

—学^まびて時^{よろこ}にこれを習う、亦た説ばしからず—

*題字は王羲之の書による

新入生のみなさんへ

かみ の けいいちろう
図 書 館 長 神 野 慧 一 郎



入学おめでとう。諸君は大学生となられた。大学は最高学府であり、諸君はこれからその最高学府の学生である。大学が最高学府という意味は、単にそれ以外の学校より高級なことを習う場所という意味にとどまるものではない。大学は知的創造を目指す活動の最前線だということである。それゆえ大学での勉学は、単に先人がこれまでになし遂げた成果を習得するだけではなく、これまでなかった知識や技術を生み出すことを目指すものである。

諸君は大学在学中に、新発見をするには至らないかもしれない。しかし、大学に入学した諸君に課されている最低の要件は、合理的精神を養い、社会において知的創造をなし得る基礎を身につけて卒業するということなのである。つまり諸君は、研究心と研究の方法とを身につけて卒業すべきなのである。それゆえ大学での勉学態度は、これまでの教育過程での勉強のように受け身のものではなならない。

大学で学んだ諸君が、社会の期待にこたえるべ

きもうひとつの課題がある。諸君がやがて社会においてどんな地位につくにせよ、諸君はまず人間としてより充実し人間性豊かな人物であることが期待されているのである。人間性豊かな人間になるということは、十七世紀の思想家パスカルの言葉を借りて「繊細の精神」を持つことだと言ってもよい。パスカルが繊細の精神ということで意味したのは、人間世界の微妙な事がらの本質を直観する精神のことであつた。大学で教養を積んだ諸君は、単なる利己心を越え、たとえば他人の不幸に深い洞察をなしうる人間であることが期待されているであろう。

合理的精神の涵養も繊細の精神の育成も、諸君自らの工夫と努力にかかっているが、そうした工夫と努力をする際に、図書館の図書は強力な助けとなるはずのものである。図書の中に蓄積された先人の優れた智慧は、諸君によって再発見されるのを待っている。そして図書館員は諸君の図書館来訪を待っている。

（経営情報学部教授）

～ 目 次 ～

新入生のみなさんへ(神野慧一郎)…………… 1

紙上ライブラリー・ツアー …………… 2, 3, 4, 5

図 書 館 案 内

「フマーニオール・コーナー」のすすめ(6)…6, 7

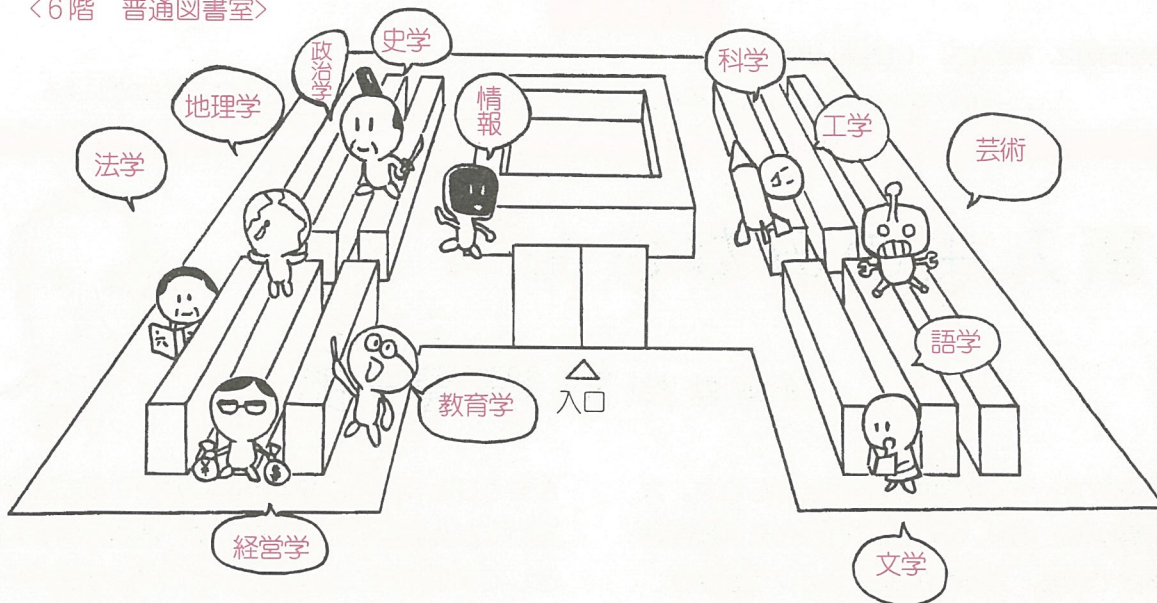
(神野慧一郎・金子光美・橋本正治)

おすすめの新着資料 …………… 8

紙上ライブラリー・ツアー 図書館案内

4年間の大学生活を豊かなものにするためには、まず図書館を知ることです。
そこで“ビジュアル研究同好会”の皆さんとともに、本学の図書館をご案内します。

<6階 普通図書室>



読みたい本があるけど
どうやって捜せばいい
のか分からないんだ
けど...

検索機で捜せばいい
のよ。
その本について知っ
ている事は?



書名は“ニッポンの...”
まで
著者は“やまだ...”
までしか分からないや。

それでも大丈夫!!
それに、ここになくても
その本が全国のどの大学に
あるかだつて分かるんだから!!



でも、今必要なんです。
この図書館にはないし、
ブックセンターにはあった
けど、今、持ち合わせがな
いんだ。

ブックセンターにあるなら
大丈夫よ。この大学には
「速図くん」という制度が
あって、手続きすれば、す
ぐに貸りられるのよ。

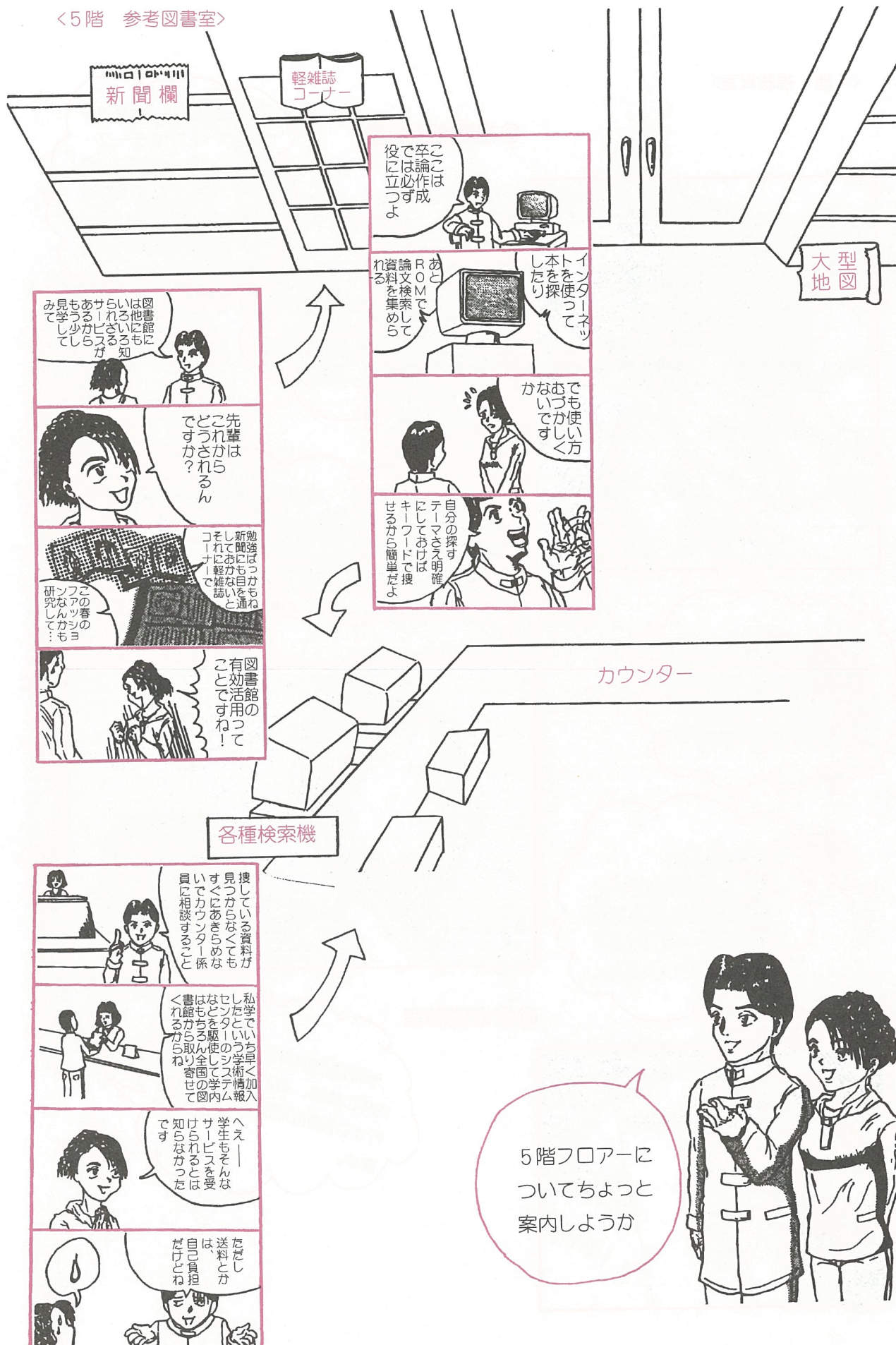


へエ〜すごい!!
そんな事
知らなかったよ

それにブックセンターになく
ても“希望図書申込書”を出
せば、図書館が買ってくれる
の。このコーナーはこれで終
わりだけれど、分からない事
があればいつでも聞きに来て
ね。それじゃ!!

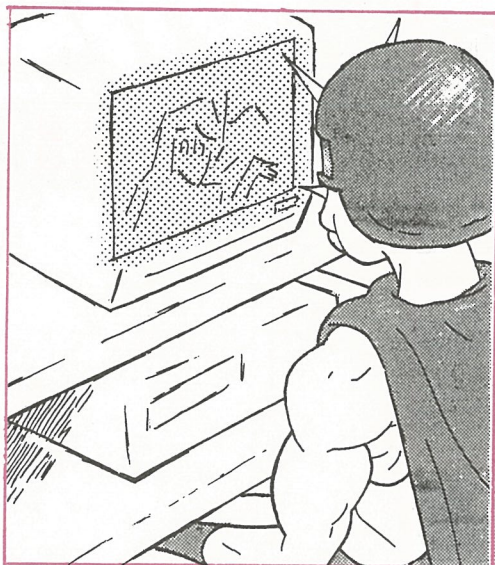


<5階 参考図書室>



<4階 視聴覚室>

◎視聴覚資料室



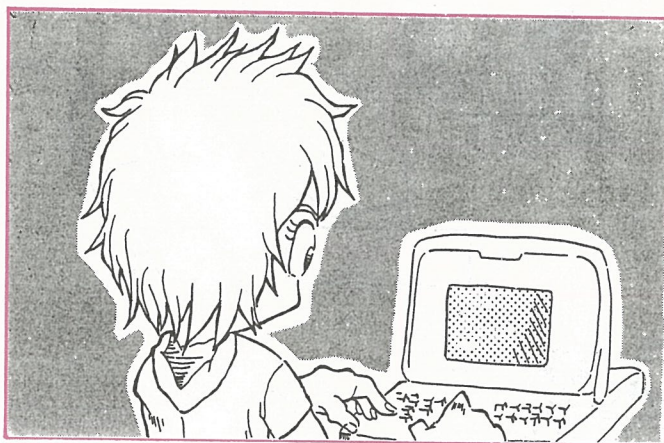
視聴覚室には、カセットテープ・ビデオテープ・LD・CD・電子ブックなど、最新の資料もありますヨ！おまけに、この4Fでビデオを見ることもできます。

ヘー！
ワースゴイ！！
ワース...もののけ姫...プリティ
ジョーズ...まるでレンタルビデオ
ウーマン...みた。CDだって、ク
ラシックからジャズまで勢揃い！

また、クローズド・キャプション付きビデオは、もともと耳の不自由な人のために作られたもので、必要に応じて字幕を出すことができます。この機能は英会話の学習に有効です。

ワープロも設置してあります。
レポートや卒業論文作成に、
大いに役立ててください。
貸出しするなら1週間です。

静かな場所で
勉強もはかどるナー！
使い方が分からない時は
カウンターで尋ねれば
すぐに教えてくれるヨ。

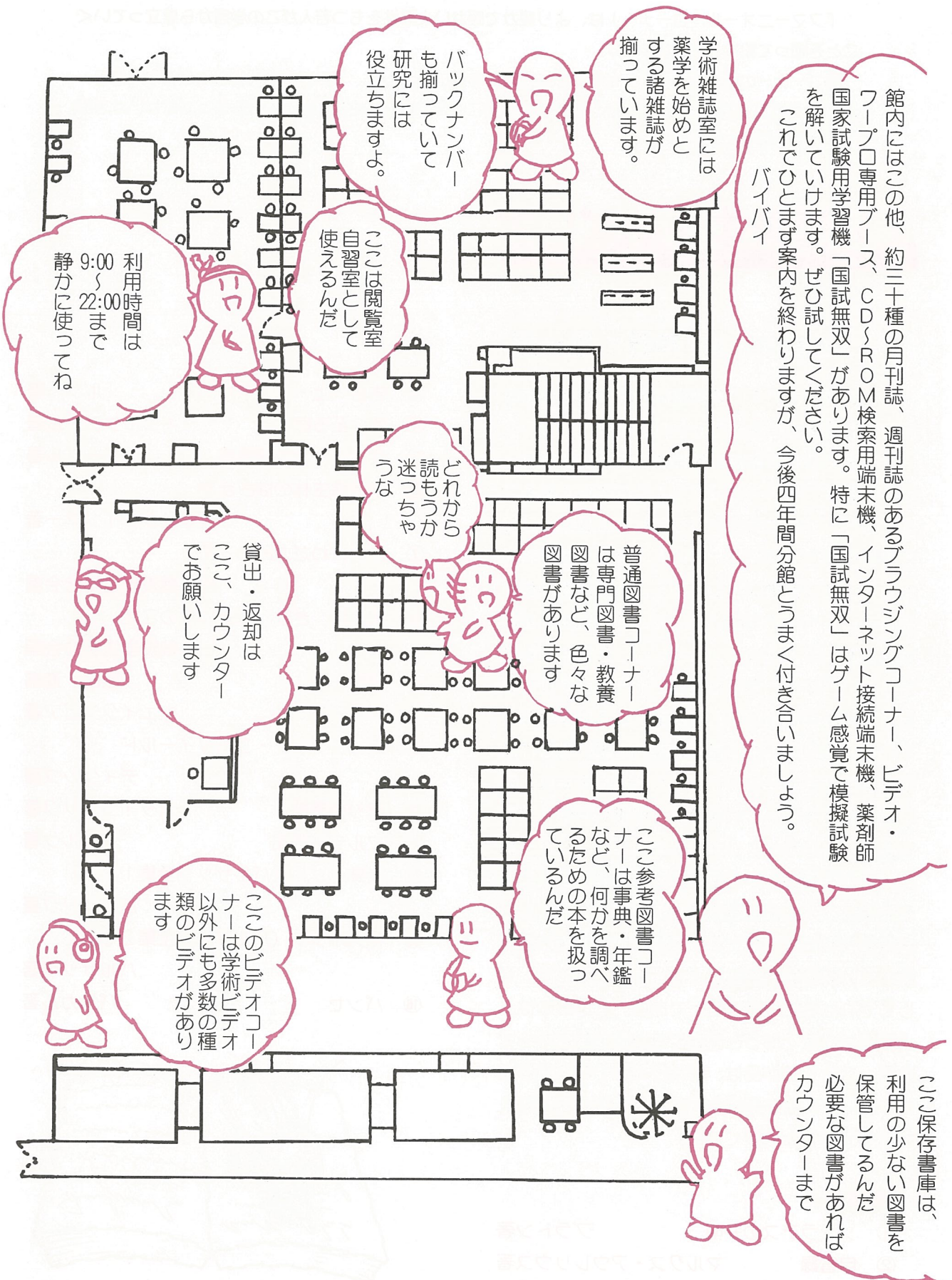


◎学術雑誌室



学術雑誌室には、各分野の国
内外の雑誌、および大学等の発
行する最新の紀要が置いてあり
ます。

〈枚方分館〉



「フマーニオール・コーナー」のすすめ (6)

「フマーニオール・コーナー」は、より豊かで暖かい人間性をもつ若人がこの学窓から巣立っていくことを願って設けられたものです。

同コーナーの図書の選書は、各学部の先生方にお願ひしました。そこで、選書にあたられた先生に、どのような観点から選ばれたのか、それらを読むことによって学生諸君に何を読み取ってほしいかを語っていただきました。

より深き生をめざして

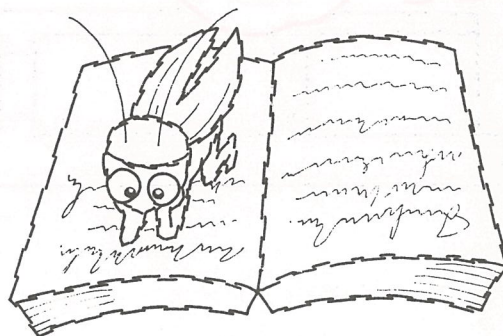
かみ の けいいちろう
経営情報学部 教授 神野 慧一郎

ここに推薦されている図書はそれぞれある意味において名著といえるかもしれないが、このコーナーに集められる書物の条件は、人間性または人の心を豊かにするのに役立つような作品であることであり、名著であるということではない。ここに集められていないが、若い人に若いうちに読んでもらいたい書物は、山とある。私の選書の観点は必ずしも一定ではないが、強いて言えば、極限状況において人々はどのようなことを考え行動するかということを考える場合に、そのよすがとなると思われる作品がここでは主として対象になっている。我々は人生の途上において思いもかけぬ出来事に出会うであろう。それらの出来事は、時に歓喜であるかもしれないが、苦難や絶望や悲哀であることの方がより多いであろう。これから自らの人生を築いていく若人にとっては、ことにそうである。人生の岐路に立ち、みずからのあり方を見直さねばならなくなった時、我々は先人の経験あるいは知恵を想起しようとするであろう。そしてそれは意義のあることである。というのは、人間性は多様であると同時にまた普遍的だからである。これらの作品は、時代がそれぞれの時代の人々に着せかける虚飾を越えて、読者の心に訴えるはずであると信じている。

<推薦図書>

- ① ソクラテスの弁明 プラトン著
- ② 自省録 マルクス・アウレリウス著

- ③ 告白(上・中・下) ルソー著
- ④ 死に至る病 キエルケゴール著
- ⑤ ケーベル博士随筆集 ケーベル著
- ⑥ 水と原生林のはざままで シュヴアイツァー著
- ⑦ きけ、わだつみのこえ 日本戦没学生記念会編
- ⑧ 第二集 きけ、わだつみのこえ 日本戦没学生記念会編
- ⑨ 原爆の子 原田 進編
- ⑩ リア王 シェイクスピア著
- ⑪ デーヴィッド・コパフィールド デイケンズ著
- ⑫ 怒りの葡萄 スタインベック著
- ⑬ マルテの手記 リルケ著
- ⑭ 従妹ベット (バルザック全集19巻) バルザック著
- ⑮ 従兄ポンス (バルザック全集20巻) バルザック著
- ⑯ パンセ パスカル著



知識ベースを広げよう

かねこ みつみ
工学部 教授 金子 光美

大学が遊園地化しマニュアル依存・常識欠陥人間が大発生しているといわれている。授業を欠席、出席しても私語ばかり、読むものはマンガ中心では当然である。残念ながらわが大学もその例外とは思われない。拝点主義の偏差値による輪切りシステムの弊害と嘆いてばかり居れない。大学は知を育むところ。専攻以外の常識的知識を養うところである。国際化社会においては、たとえばマーラーの音楽、ベラスケスの絵、エンゲルスの思想等などが雑談の中にあってもその会話に入れる常識をもつオールラウンド・パーソナリティーでないといけない。何学部で学ぼうと、これから活躍しようとする場合、国際的センスは必要である。その時に最低限要求される常識は宗教である。少なくとも世界三大宗教のある程度のことは知っておくといろいろ役に立つ。

「仏教聖典」を勧めるのもそのような観点からで、宗教を押しつける意味ではない。クリスマスやバレンタインデーなどを贈答文化として取り入れているが、キリスト教のことはあまり知らない。それよりもっと知らないのが仏教ではないだろうか。葬祭業と化したわが国の仏教からは、葬式、法事のときにお経を聞くくらいである。そのお経も何を言っているのかわからない。そこで、仏陀は何を言っているのか、その教えと知恵はどのようなものを、普通の文章でわかりやすく書いてあるのがこの本である。わからないお経を聞いて有り難がるのではなく、これを読むことによって仏教を理解することを勧めたい。読んだ結果、仏教を忌避することになってもかまわない。知ることが先決である。その余勢を駆って、キリスト教と回教についてもなにが読むことを勧めたい。外国では宗教と生活とが密接であり、仕事でも旅行でも宗教的知識を身につけていることが役に立つ。ショッピングだけの海外旅行は次元が低い。

<推薦図書>

仏教聖典

仏教伝導協会編

感動を深く味わうために

はしもと まさはる
工学部 助教授 橋本 正治

本を読む作業は、文字で記述された情報をイメージとして展開する作業と考えます。ところがイメージは所詮イメージであって現実ではありえないのですが、現実以上のイメージを展開出来るかどうかは、作者の技量に加えて読み手の能力にも関わってきます。このコーナーに推薦した、新田次郎の山岳小説3部作（孤高の人、栄光の岩壁、銀嶺の人）の1つである「孤高の人」は作者自身実際に山の経験があるだけに、描写のリアルさと緊迫感に驚きます。私はこの小説を読んだ頃から登山を始め、読者としてのイメージがさらに深まっていたことを覚えています。小説に触発され行動し、これまでの人生にない感動を味わった数少ない本でした。登山を通じて自然の素晴らしさと、その反面の持つ猛々しさを教えられました。自然と人間とのかかわり合いや人生のあり方、「なぜ山に登るのか」という問と同時に「なぜ生きるのか」についても考えるきっかけを与えてくれました。

学生諸君には、作者の用意したイメージを受け入れるだけでなく、自分自身のイメージを追求し、より深く味わうことが出来るような本に出会えることを祈ります。

<推薦図書>

孤高の人

新田次郎著



おすすめの新着資料

<本 館>

。ロマンチックなファンタジー

その他

- ・フランケンウィニー
- ・美女と野獣



もののけ姫

。話題の作品



タイタニック



タイタニックの最後

。CD-ROMが入りました

「スーパー・ニッポニカ」などCD-ROM 4点

全26巻の「日本大百科全書」

と「国語大辞典」の内容を4枚のCD-ROMにコンパクトに収録したマルチメディア大百科全書「スーパー・ニッポニカ」など4点のCD-ROMが、新たに本館参考図書室に登場しました。利用の際はカウンターに申し出てください。



<分 館>

放送大学ビデオ教材「分子生物学」全15巻

分子生物学は、生命体の構造や働きを分子、原子のレベルで解明しようという科学ですが、昨今は遺伝子がもつ情報を知ることが可能になり、それを契機として大きな発展を遂げつつあります。分子生物学は生物学の多くの分野ばかりか、医学や生物生産業の基礎としても重要になってきています。このビデオでは、既に分子生物学の古典となった事柄のエッセンスをとりあげ、そういった事柄がどのような考え方や実験によって明らかにされてきたかについても触れられています。分子生物学の概要を説明し、将来の課題についても考察された、必見のビデオといえるでしょう（各巻45分）。

《'98年度後期休日開館結果》

図書館では、前期期末試験に続き、後期期末試験における休日開館を実施しました。昨年度より入館者数は増加しています。結果は下表のとおりです。

今年度も引き続き休日開館を行う予定です。

	実 施 日	入館者数(人)
本 館	1月24日(日)	266名
	2月7日(日)	221名
	計	487名
分 館	1月17日(日)	197名
	1月24日(日)	325名
	1月31日(日)	282名
	計	804名

編集後記

・新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

今までは図書館に無縁だった人も、大学では必要不可欠となります。

まず、親しみやすい本から手にとって、図書館に馴染んでください。また、読みたい本を探すときにはカウンターに気軽に相談してください。

難しい本ばかりではなく、楽しい本も揃えています。

ぜひ、図書館をご利用ください。

(K. M)